定期点検

非常警報設備は火災等の非常時、正しく警報を発するため定期的な点検が必要です。消防関係法令では防火対象物の関係者（建物の所有者・管理者または占有者）は定期点検の実施およびその結果を報告するように定められています。

■点　検

消防用設備等の種類	点検の内容および方法	点検の期間
非常警報設備	外線点検および機能点検	6ヵ月
	総合点検	1年
配　線	総合点検	1年

※電池試験スイッチを押して、電池試験を行ってください。

■報　告

点検の結果は維持台帳に記録し、定められた期間ごとに消防長または消防署長に報告しなければなりません。

●特定防火対象物の場合……1年に1回
●特定防火対象物以外の場合……3年に1回

これらの定期点検には各種点検用具が必要で、また専門技術を必要とする面が多くありますので、施工店などと「点検契約」を結び、点検資格者による点検を実施してください。

付属品

●取扱説明書（本紙）……1枚
●施工説明書……1枚
●点検契約書……2枚
●試験結果報告書など……1セット
●予備ヒューズ（1A）……2本

連絡先一覧表　施工店や点検契約店など、記入されておくと便利です。

点検契約店	TEL
施　工　店	TEL
設備竣工	年　月　日

パナソニック株式会社　システム機器ビジネスユニット
〒514-8555 三重県津市藤方1668番地
電話 0120-283338 FAX 0120-551626
© Panasonic Corporation 2012
8A2 J20 00005 S1204-40112A

Panasonic

非常警報設備

複合装置

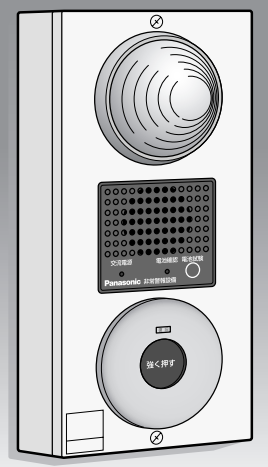
露出型	品番	BG7021H
埋込型内器	品番	BG70221H
露出防雨型	品番	BG7033H
埋込防雨型内器	品番	BG70341H
増設音響装置	品番	BG7502H
増設音響装置 露出防雨型	品番	BG7532H

取扱説明書

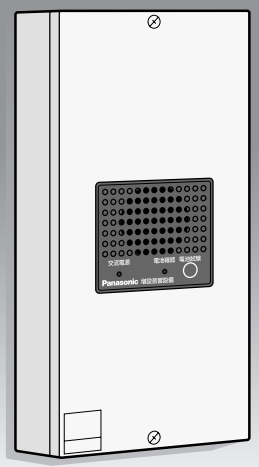
保管用　**施工説明書別添付**

●このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
●この取扱説明書は大切に保管してください。
●万一、取扱説明書にしたがわず使用した場合の故障などについては責任を負い兼ねることがあります。

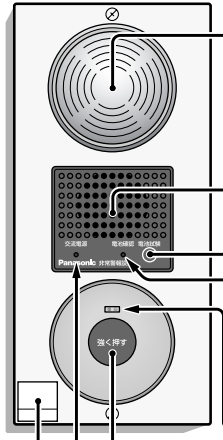
Ni-Cd
ニカド電池はリサイクルへ



露出型


増設音響装置

各部の名称とはたらきと平常時の状態



※部は増設音響装置にありません。

表示灯 ※
- ●暗がりでも位置を明確に示すことができます。(平常時点灯していること)
- ●起動装置(非常用押釦)を押すと点滅します。

音響装置(サイレン音)
起動装置(非常用押釦)を押したとき鳴動します。

電池試験スイッチ

電池確認灯
電池試験スイッチを押して点灯すれば内蔵されている蓄電池は正常です。

復旧用押釦 ※
この押釦を押すと起動装置(非常用押釦)が元に戻り音響装置が停止します。

起動装置(非常用押釦)※
非常時に押すと音響装置が鳴動します。
●再用型で一度押しても、作動後、元の状態に戻せます。

交流電源灯
交流電源が入っていることを示します。

(注) 平常時、常に点灯していることを確認してください。消灯していると蓄電池の寿命が短くなったり、故障の原因となります。

- ●平常時において、交流電源灯および表示灯が点灯していない場合は、点検契約店にご連絡ください。

蓄電池交換ラベル
この商品に貼り付けられている蓄電池交換ラベルには、次回蓄電池交換期限が記載されています。

(例)

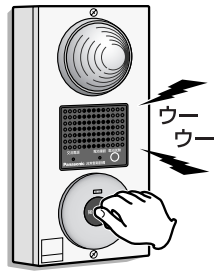
蓄電池は5年を目処に必ず交換してください。漏液による性能劣化で機器損傷などの恐れがあります。
次回蓄電池交換期限 2015 年　2 月

火災発見時の処置

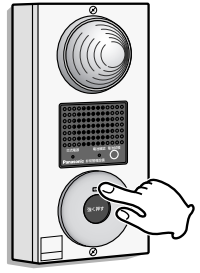
■万一火災を発見したときはあわてず次の処置をしてください。

1. **起動装置(非常用押釦)を押して音響装置を鳴動させてください。**
   - ●表示灯が点滅します。

   (注) 複合装置が2台以上取り付けられている場合、すべての複合装置が鳴動し、起動装置(非常用押釦)を押した複合装置の表示灯のみ点滅します。
2. **現場の状況を確認するとともに初期消火、通報、避難誘導など適切な処置をしてください。**



■音響装置を停止し平常時に戻す
- ●復旧用押釦を押してください。
- ●音響装置が止まらない場合や平常時の状態に戻らない場合は、点検契約店にご連絡ください。

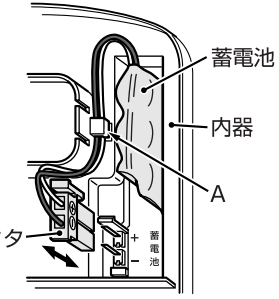


日常点検

■日常つぎの点検を行ってください。
- ●表示灯、交流電源灯が点灯しているか？
- ●表示灯のグローブの割れ、亀裂はないか？
- ●複合装置付近に操作上支障となる障害物が置かれていないか？

蓄電池交換について (必ずお読みください。)

1. 蓄電池のコネクタを挿入してください。
   (+、−の極性を合わせてください。)
2. 蓄電池を右図のように内器に取り付けてください。
3. 蓄電池のリード線は、A部のように成形品の突起に引っかけてください。



交換時の注意事項
- ●蓄電池を取りはずすときは、必ずAC100V電源は「切」の状態で行ってください。感電や発熱・故障の原因となります。
- ●蓄電池は、当社非常電源用蓄電池(BG9905)をご使用ください。

お願い事項
- ●蓄電池(ニカド電池)はリサイクル可能な貴重な資源です。ご使用済の電池は捨てないで、リサイクルへご協力ください。
- **●蓄電池(ニカド電池)の寿命は5年です。取り付け日から5年を目処に交換してください。停電時、正常に機能しない場合があります。**

ヒューズの取り替え方法

1. ヒューズカバーの取手を右図のように持ち、ヒューズカバーをぬいてください。
2. ヒューズカバーよりヒューズを取りはずしてください。
3. 付属品のヒューズをヒューズカバーに取り付けてください。
4. ヒューズカバーを内器のヒューズ端子部へ押し込んでください。